

計算書類に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 固定資産の計上基準および減価償却の方法
 固定資産の計上基準 固定資産には、取得価額10万円以上で1年以上使用見込みのものを計上しています
- 固定資産の減価償却の方法 定額法
- (2) 資金の範囲 資金の範囲には、現金・預金(特定目的積立金を除く)及び借入金等を除く短期金銭債権債務を含めております。
- (3) 消費税の会計処理 消費税の会計処理は、税込方式によっております。

2 次期繰越収支差額の内訳

科目	前期末残高	当期末残高
現金及び預金	53,030,845	51,566,433
売掛金	0	0
未収入金	3,430,621	2,413,500
立替金		20,100
前払費用	952,484	1,017,202
合計(A)	57,413,950	55,017,235
買掛金	0	0
未払金	3,065,077	2,387,188
未払法人税等	140,900	60,000
未払消費税	1,350,400	1,551,600
預り金	95,000	765,276
仮受金	0	0
前受金	10,407,000	8,222,420
合計(B)	15,058,377	12,986,484
次期繰越収支差額(=A-B)	42,355,573	42,030,751

3 償却資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	104,652,833	33,027,067	71,625,766
建物附属設備	17,925,424	7,962,970	9,962,454
構築物	568,612	358,225	210,387
車両運搬具	3,738,130	2,039,449	1,698,681
器具備品	5,089,182	4,439,288	649,894
長期前払費用	2,182,698	2,054,234	128,464
合計	134,156,879	49,881,233	84,275,646

4 担保提供資産および担保提供債務はありません。